

科目名	基礎作業学演習Ⅰ(手工芸)【作業】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	青 山 真 美						
開講年次	2	開講期	前期	単位数	1	必修・選択	必 修 (作業)
授業の概要 及びねらい	この実習は、作業療法の治療手段である作業に関する、多種目の作業技術と指導法を身につけることを狙いとして演習を中心に進めます。同時に初歩的な包括的作業分析を行い、各作業がどのような特性をもち、どのような治療的価値があるかについて考える力を養います。						
授 業 の 到 達 目 標	1) 各種作業の作業工程を知る 2) 道具の特性を理解する 3) 材料の特性を理解する 4) 作業の特性を理解する 5) 作業の準備、指導が出来る						
学習方法	演習						
テキスト及び参考書等	テキスト：作業活動 実習マニュアル 古川 宏 医歯薬出版株式会社 簡単な道具（ハサミ、のり、セロハンテープなど）を各自で準備してもらうことがあります（随時指示）。						
評価基準・方法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	○				50	
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○	○	◎			30	
授業態度	○		◎	◎		10	
受講者の発表	○	◎				10	
授業への参加度							
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)							
第 1 週	オリエンテーション 作業療法における作業 作業適用						
第 2 週	作業の選択						
第 3 週	作業体験						
第 4 週	作業体験						
第 5 週	作業活動 1-①						
第 6 週	作業活動 1-②						
第 7 週	作業活動 2-①						
第 8 週	作業活動 2-②						
第 9 週	作業活動 3-①						
第 10 週	作業活動 3-②						
第 11 週	作業活動 4-①						
第 12 週	作業活動 4-②						
第 13 週	作業活動 5-①						
第 14 週	作業活動 5-②						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考	事前に作業内容を確認し、必要な物品等を準備し、授業後、実施した作業工程を分析し、治療的価値を確認すること。						